

## 「病院だより」

### ～ 職員旅行 ～

9月の秋晴れの広がる中、全5班に分かれて金沢へ職員旅行に出かけました。

紅葉にはまだ早く、残暑の中でしたが、秋の気配を感じながら兼六園へ金沢城、近江町市場へと思い思いに散策しました。

また、夜には旅館の支配人さんから接遇の大切さについて貴重なお話を聞かせていただき、皆で金沢の「おもてなしの心」を学ぶことのできた旅行となりました。



### ～ 忘年会 ～

12月5日に医療法人清仁会 主催の忘年会を開催しました。普段働いている職場以外の職員同士が顔を合わせる機会でもあり、総勢300名を超える職員が一堂に会し、和やかな雰囲気の中親交を深める事ができました。新年からも一致団結して今まで以上に法人、地域を盛り上げていこうと誓って会を終えることができました。

### ～ 編集後記 ～

あけましておめでとうございます。旧年中はお世話になりました。さて、皆様はどんなスポーツが好きですか？私はサッカーが大好きです。J1リーグの大阪のチームの応援をしに昨年もよく万博競技場に行きました。今年からいよいよ新競技場での試合が始まり、今から観戦するのを楽しみにしています。この時期、サッカーやラグビーの高校選手権や陸上の駅伝などスポーツ競技が目白押しです。スポーツ選手の戦いの熱気が寒さを吹き飛ばしてくれそうです。

広報委員会 谷掛

発行元： 医療法人 清仁会 水無瀬病院 広報委員会  
〒618-0012 島本町高浜三丁目2番26号  
Tel: 075-962-5151(代) Fax: 075-961-5840(代)  
<http://minasehp.jp/>

## 医療法人 清仁会 水無瀬病院

— SAKURA —

広 報 誌

# さくら

### Contents

- ・ 新年のご挨拶
- ・ ドクターズコラム「内科」
- ・ 当院の取り組み「委員会報告」
- ・ 病院だより
- ・ 編集後記
- ・ 診療担当医表

私たちは、「安心」の二文字をモットーに、  
地域社会の発展と皆様の健康を守るために  
よりよい医療・福祉サービスを提供します。

## 「新年のご挨拶」



### 院長 細谷 和生

Director Kazuo Hosotani

新年明けましておめでとうございます。  
皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて水無瀬病院の昨年を振り返りますと、診療内容においての変革への一年目となりました。内科常勤医師の増員により、循環器、消化器疾患などのより広い診療が可能となり、また、整形外科医師の交代により整形外科診療の枠が広がってきたようです。また、ようやく軌道に乗ってきた電子カルテシステムや80列スライスCTの導入により、診療の高度化に対応と病院業務の効率化、情報の共有化のメリットを職員も実感できているようです。このように未来を見据えた目標に取り組んでまいりましたが、ここにとどまることなく今年もさらに質の高い医療サービスを提供できるように正しい変化を成し遂げたいと考えております。

今年の4月には診療報酬改定が予定されています。景気は回復へ向かっているようですが、医療の現場ではまだまだ厳しい経営環境が続くと予想されています。「地域に安心を」という当病院の確固たる信念のもと、医療環境に適切に対応した変化を遂げながら、病院そして清仁会が健全に発展していくように努めたいと思っております。

本年も変わらぬご支援をどうぞ宜しくお願い致します。



## 「ドクターズコラム」



### 内科・循環器内科 山本 和央 Doctor Kazuo Yamamoto

平成27年5月より水無瀬病院内科で勤務をしております。これまで循環器内科医として日常診療のみならず、週1回の当直や毎日24時間緊急の呼び出しに対応しなければならない生活を10年以上続けてまいりました。

実際に多くの患者さんの生死を目の当たりにする中で、医師としての在り方だけでなく、人生そのものについて考え、学ばせていただきました。医師は患者さんの病気を治療し命を助けることが使命であるというのは当然ですが、急性期医療を離れた今、救うことのできない命と向き合い、そのような患者さんの最期を看取することも医師として大切な使命と感じております。

人はいつか必ず死を迎えるのであって、それは逃げられない事実です。医師はこの事実を正面から突き付けられます。だからこそ生きることの大切さについて真剣に考えざるをえません。これからも医師の在り方について自分なりに模索し、様々な経験をする中で、「人が生きること、死ぬこと」を考え続け、自らの医療や人生に活かしていきたいと思っております。



## 「委員会の紹介と取り組み」

### NST委員会

患者様の採血検査や体重変化などからの確かな栄養管理がなされているかをチェックし患者様ごとに必要な内容に変更することで病気の早期改善に努めています。また嚥下障害の患者様には必要があれば嚥下造影等による評価もおこなっています。

### 褥瘡委員会

毎週1回の褥瘡回診と毎月1回の委員会を開催しております。回診では、褥瘡患者に対して褥瘡委員が共同で褥瘡の評価をし、治療法について検討しております。また最近では、褥瘡のない患者に対しても「水無瀬スケール」なるものを開発・評価し、体圧分散式マットレスを適切な患者に使い、褥瘡予防に力を入れています。

### 医療情報システム委員会

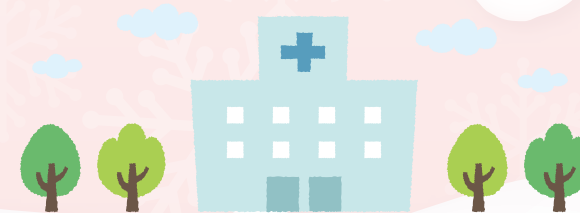
電子カルテ導入委員会からの維持管理に向けての委員会に変遷したものです。電子カルテの運用に伴う種々の修正やマニュアル作成を行っています。技術的にも運用面でもいまだに問題点が多くあり、月1回の会議で検討しています。

### 労働安全衛生委員会

職員の健康を守り、また作業および作業環境が適正であるよう、会議や職場巡視を通じてさまざまな対策を行っています。

### 地域連携会議

清仁会グループのケアマネージャー、在宅、施設サービス、病院の担当者が様々な問題点を持ち寄り解決に向け話し合いサービス向上を目指しています。



### 栄養委員会

患者さまに提供する食事の安全性の確保を主な目的に厨房などの清潔管理や配膳時の問題点、食事栄養内容の検討等や入院中の患者様が楽しめる一環として行事食などの提供も行っております。

### 医局会

毎月第1木曜日16:00より医局で医師全員が集まり開催されます。この会では医師業務に関する各委員会からの報告や病院が直面している課題の議論がなされます。各医師の意見の違いでバトルになることが時々見られます。

### 広報委員会

病院、グループ内の在宅施設サービスを地域の方に有意義な情報を提供できるよう日々活動しています。広報誌の発行、ホームページの充実、地域の方への講習会などの企画を様々な委員会と連携し、これからも頑張りたいと思っています。

### 院内感染対策委員会

インフルエンザやノロウイルス、結核、疥癬、耐性菌などの感染症が院内に拡がらないよう、さまざまな対策を行っています。

### 技術部会

リハビリ部・薬剤科・栄養科・放射線科・検査科のコメディカルスタッフが連携をとり、医療の質向上に取り組んでいます。

### 外来運営委員会

医師・看護師・事務職員が、患者さんに親切・丁寧な、喜ばれる医療サービスを目指して、課題を話し合い改善に取り組んでいます。